

■イベントガイド 2002.4—2003.3

岩手県立博物館 平成14年度の行事案内

■展覧会

■テーマ展「県北畑作農家の生活用具展」

5月6日(日)まで開催中

一農家から収集した畑作の道具とくらしの道具を中心に紹介します。

※展示解説会

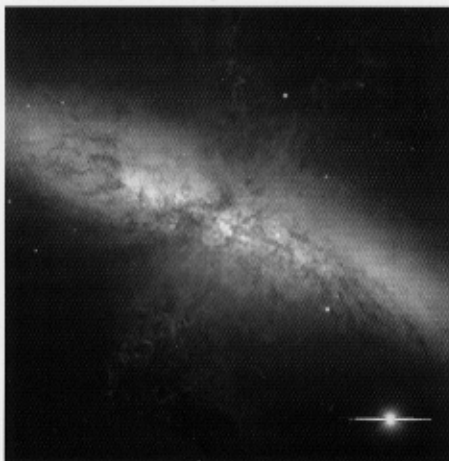
5月3日(月・憲法記念日)

13:30—14:30

■特別展「すばる望遠鏡—宇宙を探る新しい眼—」

5月25日(土)～7月19日(金)

すばる望遠鏡は日本の国立天文台がハワイ島マウナケア山頂に建設した(1999年完成)、一枚鏡としては世界最大の光学・赤外線望遠鏡です。本展は、望遠鏡の歴史と原理、現代の観測技術、巨大望遠鏡すばるを支える最先端技術、すばる望遠鏡がとらえた宇宙の姿などを伝えるものです。



写真：国立天文台

※展示解説会

6月2日(日)、6月23日(日)

13:30—15:00

■テーマ展「体験!子どもたちの夏休み」展

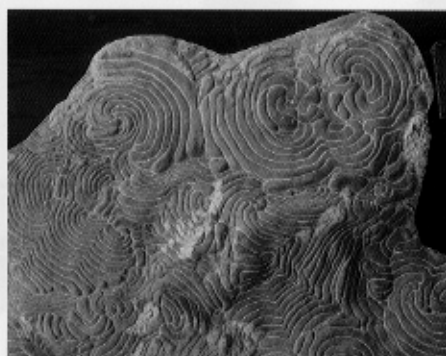
7月30日(火)～8月18日(日)

子どもたちにとっての夏休みとは? 展示資料と体験で夏休みの子どもの世界に迫ります。見たり、考えたり、触れたり、子どもが楽しめる当館初の企画です。

■特別展「化石芸術～第1部 ドイツ・チュービンゲン大学・生痕化石コレクション/第2部 花巻の足跡化石～」

9月18日(水)～11月10日(日)

地層の中に発見された地球の生い立ちを物語る美しいデザインの生痕化石の数々を展示し、あわせて近年花巻で発見された足跡化石も紹介します。



「自然が描いた指紋」ドイツ南部。

※展示解説会

10月5日(土) 13:30—14:30

■テーマ展「佐々木藍田—金沢金山の絵師」

平成15年3月4日(火)～5月5日(月)

わが国の金山技術史上もっとも貴重な資料の一つ「金沢御山大盛乃図」を残した絵師佐々木藍田の足跡をたどり、新たな評価を加えようとする展覧会です。

※展示解説会

3月21日(金・春分の日)

13:30—15:00

■移動展

平成15年1月31日(金)～2月2日(日)

二戸市 カシオペアメッセナニャート

東北新幹線八戸間の開通を記念し、二戸市との共催で馬淵川流域の自然と歴史・民俗をテーマに行います。

※展示解説会・講演会

2月2日(日) 13:00～

■講演会等

■特別展「すばる望遠鏡」講演会

6月9日(日)

13:30—15:00 講堂

「銀河鉄道のかなた—すばる望遠鏡が見た賢治の夢」と題して、東北大学理学部教授土佐誠氏が講演します。

■文化講演会(特別展記念講演会)

11月3日(日・文化の日)

13:30—15:30 講堂

開催中の特別展「化石芸術」にちなみ、国立科学博物館古生物第二研究室室長加瀬友喜氏が講演します。

■冬期文化講演会

平成15年2月6日(木)

13:30—15:30 講堂 外部講師

文化財や博物館資料について、最新の話題や学説などを講演します。

■講座・講習会

■県博日曜講座(全12回)

4月21日(日)～平成15年3月16日(日)

毎月第3日曜日 13:30—15:00

岩手の歴史や民俗、自然などに関する話題について講演します。講師には当館学芸部長高橋信雄ほかを予定しています。

■ミュージアムトーク(全16回)

4月6日(土)～平成15年3月22日(土)

5月第1週まで毎週土曜日

5月からは毎月第4土曜日

14:00—14:30

当館学芸員による展示等の解説です。

■夏期博物館セミナー(全5回)

6月22日(土)～7月27日(土) 毎週土曜日

13:30—15:00 千厩町

千厩町の歴史や文化について、さまざまな側面から当館学芸員ほかが講演します。

■秋期博物館セミナー(全4回)

9月28日(土)～11月9日(土)

13:30—15:00 講堂ほか

当館学芸員と外部講師による特別展「化石芸術」と岩手の地質にかかわる講義形式のセミナーです。

■古文書解説会(全10回)

5月25日(土)～2月22日(土)

13:30—15:30

沢田家文書や鴻池文書など当館で収集した古文書を解説する勉強会です。今年度は天保期の古文書を教材に使用します。

■古文書初心者入門講座

前期:8月5日(月)～9日(金)

後期:平成15年1月5日(日)～9日(木)

13:30—16:00

古文書の解説は初めてという、初心者のための講座です。

■美術工芸品セミナー〔刀剣鑑賞〕(全3回)
6月23日・30日・7月7日(日)

13:30—15:00 教室

刀剣鑑賞のための初心者向けセミナーです。

■民俗講座

10月13日(日) 13:30—15:00 民家
わら細工づくりに挑戦します。

■岩手の昔話を聞く会

平成15年2月11日(火・建国記念の日)

13:30—15:00 講堂

岩手に伝わる昔話を語り手のあたたかい方言を通して聞きます。

■文化財等取扱講習会

平成15年2月5日(水)～7日(金)

9:00—17:00

市町村教育委員会等の担当者を対象に文化財の取り扱いについての講習会を行います。

■学校教育との連携事業

■とびだせ博物館!(全5回程度)

学校の要望に応じて、当館学芸員が出前授業を行います。

■博物館利用セミナー(8月、1月 教員対象)

学校教育において、当館をどのように利用できるか、実例を示しながら解説します。

■学校週5日制対応事業

■博物館再発見(毎月第1土曜)

新しい資料解説シート「これなあに」で、博物館資料が詳しく学習できます。

■楽しい土曜博物館(毎月第2土曜)

体験しながら博物館資料等を楽しく学びます。

■一日学芸員体験(毎月第3土曜)

ふだん触れる機会の少ない博物館の裏側を見学したり、学芸員の日常を体験してみます。

■ミュージアムシアター(第5土曜)

■観察会・見学会

■天体観察会

6月1日(土)

19:30—21:30 芝生広場

■植物観察会

6月30日(日)

9:30—15:00 八幡平

八幡平での植物の観察を通して、亜高山帯植物の特徴について学びます。

■第43回地質観察会

6月30日(日)

10:00—15:00 二戸市

貝類化石が至るところに産出し、イルカなどの化石も発見されている二戸地域で地層や化石を観察し、約1600万年前の自然の生い立ちを探ります。

■自然観察会

7月7日(日)

9:00—15:00 岩泉町

これまでの昆虫観察会を発展させ、岩泉町の権現山で、昆虫をメインに植物、鳥類の観察を行います。

■第44回地質観察会

9月1日(日)

10:00—15:00 釜石市(釜石鉱山)

釜石鉱山の坑道内の観察を通して、鉄や銅の鉱石の産状や、鉱石を作り出した地球内部のはたらきについて学びます。

■文化遺産現地見学会「盛岡の近代化遺産」

11月16日(土)

8:30—16:00 盛岡市ほか

講師:岩手大学教授福井正明氏

盛岡市とその周辺に残る近代化遺産を見学し、文化遺産の保存・活用について考えます。

■「蝦夷地日記」を読む会(全12回)

4月27日(土)～平成15年3月8日(土)

主として毎月第2土曜日

13:30—15:30

(社)岩手県文化財愛護協会との共催で、『蝦夷地日記』を解説・翻刻します。お問い合わせは同協会まで。

電話019(661)9688

■解説員とともに

■展示解説会

日曜日を除く毎日 13:30—14:30

解説員が総合展示室全体の解説をします。

■みんなでためそう! 体験教室

毎週日曜日 13:00—14:30

一年間プログラム—

★はややむずかしい、※は外部講師の指導による、◎は当館学芸員の指導によるプログラムです。

4/7 こはくの玉づくり 4/14◎土器にドキドキ! 4/21ろうそくづくり 4/28★からくりこいのぼり 5/5◎端午の節句に鎧を着よう 5/12風ぐるま 5/19スライム 5/26土偶づくり 6/2ポヨンボールをつくろう 6/9★わら馬 6/16そめもの 6/23★姉さま人形 6/30◎望遠鏡をつくろう 7/7七夕かざり 7/14ステンシルで暑中見舞い 7/21昔コピー(拓本) 7/28◎入浴剤をつくろう 8/4※竹トンボ 8/11◎昔カメラ 8/18氷の結晶 8/25せっけん作り(9/1休館・9/8休館) 9/15※チャグチャグ馬コ 9/22化石のレプリカづくり 9/29★かごづくり 10/6すすきのみみずく 10/13★火おこし 10/20◎化石ふしぎ発見 10/27脱穀 11/3◎わくわく動物ランド～はくせい王国を探検しよう～ 11/10土器のよりひもづくり 11/17土器づくり 11/24はんこづくり 12/1えとづくり 12/8まつぼっくりのクリスマスツリー 12/15クリスマスキャンドル 12/22★しめ飾りリース(12/29休館) 1/5ちょんまげかつら 1/12みずきだんご 1/19★◎ガラス玉づくり 1/26万華鏡 2/2鬼は外福は内 2/9竹スキーで遊ぼう～昔のそりやスケートもあるよ～ 2/16機織り 2/23おひなさま 3/2博物館大冒険 3/9※こまの絵つけ 3/16さきおり風コースター 3/23★板がえし 3/31不思議なふろしき

■やってみ体験!

月2回まで。事前申し込み制、一般団体も可。

